の課題を解消するため、「Hそこで、現状の工事標示板

ど、従来品がないな

傷等の心配 触しても裂

形するなどの問題点があっ時に無理な力がかかると変

であり、接

基本的に高所作業車への積載は困難・不可!

単独での運搬が困難で応援が必要!

架空ケーブル(既設)電柱側 (※切替え後、撤去)

ないため夜間作業

回で済む。さらに、 ることで作業が

時などの顧客の立

地中化ケーブル(新設)

り替えが不要になことにより、仮切

近傍でも安全性を確定

ル絶縁を施しているな

るための製品であ

危険性があるが、この ミが露出しているため、

ケーブルを接続す

(ビル側) と新設

た絶縁踏み台である。

類似品は、脚部の

作業性が向上するオ

し、既設ケーブルび私設柱等に設置

き込めない場合

◆「絶縁踏み台」

に、ビル壁面およ

の輻輳や満管等で

ル樹脂化の絶縁踏み台

(クッショる 緩衝材

時には前方や足元に死角が

め取り付け

であるほか、運搬ろしや運搬が大変

触予防のた示板には接

程度あり、積み下

存の鋼製標

また、既

考案品標示板部拡大

業が始まる時間に 別動隊が看板を運

が低い。 事故の恐れ

きないため国道作 所作業車に積載で

転倒や接触

本体:高輝度ターポリンW1100×H1400 ※マジックテープ部分あり

社出展紹介

【カバーを開けた状態】

社長による基調講演のライブ配信を予純社長と、NTT西日本の上原一郎副初日午前10時15分よりNTTの澤田

ことを祈念しております。

が、皆様にとって少しでもお役に立つ初めてのオンライン開催となります

K77-542020 ONLINE

軽量でコ

パ

ク

1

丸めて運べる布製工事表示板

在提案中の現場で役立つ提案は、VE提案採用品および現

ビル

の光ケー

ブ

ル

張り替え容易に

ケーブルの張り替え作

業も不要と

の工事が促進された場合でも、こ

今後、無電柱化等による地中化

仮切り替え不要、顧客の立ち会い

なし

ドロップ光条数は最大

8条、接続

-ブル条数は

数は最大10接続(2接

この製品は2020年N

点、また企画展示ではニ

くを解決している。

ンパクトにできるため車載やを開発した。

対策への貢献において現場で

日本コムシス

れている既設光ケーブルを張り替

える工事(無電柱

で防滴性等の信頼性も

化、電柱等の支障化等による地中

移転等)におい

安全性

て、ビル引込み口

◆「地中化切替用BOX」

ハーマルへの貢献、

る「工事標示板」の設置が義 事情報を分かりやすく提供す

製で重く、

脚も含むと縦り 従来の標示板は鋼

状にして運

搬できるた

である。

所作業車へも容易に積載可能 積み下ろしが容易である。

ソリュ

ーション13点を紹介し

が沿と大きい。

足元の確認め、周囲・

態感をおかけします

っています

交換文字板

(マジックテープ仕様)

が容易で、

な社会を実現するアクセスネッ

る無線装置」

Oらに使いやすく!」クライアン

▽「複数システムを現場主導で連携、

用機器材工業協同組合(全通協)の共催、NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズの後援で実施する。フォーラム参加者につい一体による技術交流イベントをライブ配信する予定。同フォーラムは、情報通信エンジニアリング協会(ITEA)、通信電線線材協会、全国通信新技術と社会課題解決や事業貢献のための先端技術についてオンライン展示をするほか、共催団体とNTTグループ各社、NTT研究所所員の三位 Tアクセスサービスシステム研究所(AS研)を会場にして例年行っているつくばフォーラムは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年はNTTは、10月29日(木)と30日(金)の2日間にわたり「つくばフォーラム2020 ONLINE」を開催する。茨城県つくば市にあるNT 社会を実現するアクセスネットワーク~ めざし、社会の変化に対応して人や企業の活動を支えるアクセスネットワークをより発展させたいという思いを込め、今年のテーマは「スマー ては、NTTグループ企業、共催団体加盟企業、フォーラム出展企業の社員などを対象としている。 AS研では行わずに初のオンラインでの開催となった(展示期間は11月30日まで)。働き方や生活が大きく変化する中で、スマ OWN構想を実現する革新技術と事業へ貢献する先端技術~」とした。 IOWN構想の具現化に向けた革 ►な社会の実現を

澤田社長らの基調講演をライブ配信 宇宙衛星利用など技術交流サロンで紹介

に登壇し、2030年代に宇宙・衛星 「宇宙衛星利用」ではJAXAやス JSATがNT Tグループと共

紹介したパネルディスカッションの様ぞれのテーマについて、各社の事例を2「スマートアクセス」を開き、それ目午前10時30分からは技術交流サロン ロン1 TT研究所の三位一体の取り組みとし、共催団体、NTTグループ各社、N て、初日の午後2時からは技術交流サ 「宇宙衛星利用」を、また2日

のかを想像し、それに向けた技術・ビはどのくらい身近なものになっている ジネスの課題を議論します。 さらにN 開催概要 AS研の青柳雄二所長が紹介

> 予定しています。 & D に対する期待について意見交換を TTグループの事業側面で宇宙衛星R OT等で大きな技術進歩がみられる Ą

ことも合わせ、従来の業務を抜本的に

り交流を深める場を設けます。

士が相互にコミュニケー

ーションをはか

イン名刺)送付機能により、

参加者!

またチャットやVCard(オンラ

因、R&Dへの期待について意見交換設会社の抱える課題や効率化の阻害要 9時よりNTTインフラネットの高木オンデマンド配信においては、初日 する予定です け、研究開発成果をご紹介 してテーマ名に沿った展示ホー

NTT東日本、NTT西日本、 による自動施工・遠隔制御を視野に 在り方について議論します。特に重機変えるIOWN時代のアクセス業務の

術」と「事業へ貢献する先端技術」と

「IOWN構想を実現する革新技

実現するアクセスネットワーク技術

スマー

トな社会を

術の研究開発の取り組み」と題したワ トマネージャによる「次世代光線路技クショップー、当研究所のプロジェク Fの取り組みについて」と題したワ 担当部長による「スマ 「APNを支えるP トインフラP

と題したワークショッGatewayと光

アクセス技術」 と題したワ

APNの多様な構成要素を

▽「IOWNを縁の下から支えま ▽「携帯電話も繋がらな!

術、フォトニックゲー WNをすみからすみまでデジタル化」 革新技術の取り組みをご紹介します。 dioなどのアクセスネットワー アクセスネットワーク技術の研究開発 【一〇WN構想を実現する革新技術】 ▽「多彩なサービスを実現するー ▽「将来のアクセスネットワーク主な展示項目は次のとおりです。 マルチコア光ファイジ トウェイ、Craイバ・ケーブル技

いマンホー ∇

使えるとう道」とう道管理! ▽「報せるとう道 「蓋を開けても底が見る ーンが解 視える **弊決」自動** システムの るとう道

「つくばフォーラム2020 ON LINE」への参加につきまして は、事前登録が必要となります。 つくばフォーラム公式HP(https ://www.tsukuba-forum.jp/)にて受け付けております。皆様のご参加 最後になりますが、今年も開催

をお待ちしております。 にあたりご協力頂いた共催団体・ 企業、NTTグループ企業の皆様 に心より御礼申し上げます。

画やスライド等でご紹介します。2日いて、各社の製品や取り組み状況を動トワークに関する約150の展示につ 間の開催日には各出展社ブースに展示 製品や取り の展示につ ラ

やビデオ会議等の対応を行います。 直接チャッ ォトニックゲートウェイ

ンシングプラットフォー す」低軌道衛星MIMO技術 信と地球規模のセンシングを ▽「ユーザ要求と電波状況 「低軌道衛星でMI

御技術)における無線動的制御技術 【事業へ貢献する先端技術】

課題解決へ貢献する先端技術をご紹介 事業や現場業務に変革をもな保守運用自動化・効率化技

けじゃない!ケーブルも支払
▽「構造劣化判定システム 主な展示項目は次のとお

んです~」構造劣化判定システム(対 ム~電柱だ

クを支えるマルチコア光フ

通信環境を動的に提供します

組みを動画やスライド 展示

▽「すべてを光で届けま

(マルチ無線プロアクティブ制境を動的に提供します」Cra 況に応じて

します。

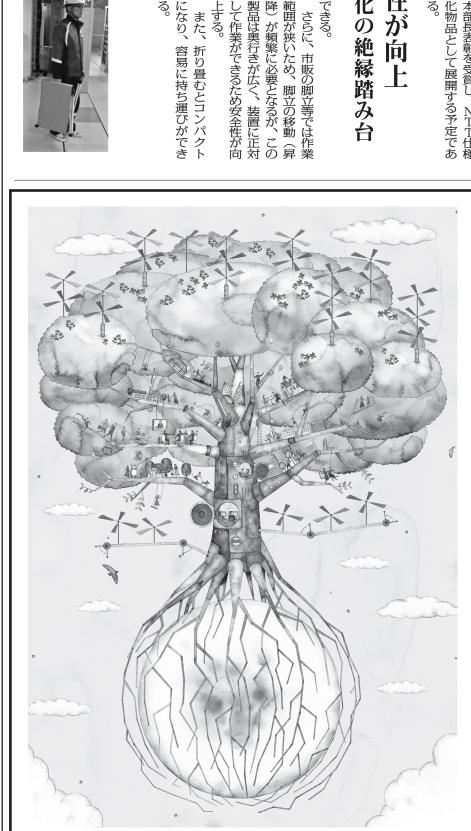
ルを設

災害対策への貢献」 への貢献」に関する各社の取り組み の三位一体の取り組みとして、

時の迅速な設備復旧等と安心・

尽力されている方のお役立ちから につながるモノまで、 信電線線材協会からは、現場でご |紹介します。 |「架空関連技

ジタルトランスフォ ーションを





時代をになう インフラづくり。

大地に根を張るインフラが、 安心の暮らしを支えます。 太陽に伸ばした枝葉が、 人々の笑顔を広げます。 私たちは、時代を切り拓く最先端の技術で、 豊かな社会を支える基盤づくりに挑戦します。

コムシスホールディングス株式会社

〒141-8647 東京都品川区東五反田 2-17-1 TEL 03-3448-7100 https://www.comsys-hd.co.jp

